cobas® h 232 *plus* クイックリファレンスガイド 準備編

■ 装置や器具の準備

①採血用器具等を用意してください。

②専用テストストリップを用意してください。

③テストストリップの箱に入っているコードチップを本体に差し込んでください。

装置や器具の準備に関する注意事項

- ①の「採血用器具等」は、施設で準備してください。
  必要な物品の例：採血用器具・**ヘパリン入り**真空採血管・カーディアックシリンジ、または150μLを定量可能なピペット。
- テストストリップは**使用直前に**アルミパックから出してください。

■ 検体の準備

① ヘパリン添加静脈全血を使用してください。

② ①の検体のうち150μLを、カーディアックシリンジ、または150μLを定量可能なピペットに採取します。

検体の準備に関する注意事項

- 検体は、**ヘパリン添加の静脈全血（ヘパリン採血管に採血した検体）150μL**を使用してください。
- カーディアックシリンジは、150μLを定量するための“針付ピペット”です。**採血には使用しないでください。**

測定結果表示

項目名（定量測定範囲）	画面表示	測定結果
NT-proBNP（60～9,000pg/mL）	<60pg/mL	60pg/mL未満
	xxpg/mL（実測値）	60～9,000pg/mL
	>9,000pg/mL	9,000pg/mLを超える検体
トロポニンT プラス（40～2,000ng/L）	<40ng/L	40ng/L未満
	xxng/L（実測値）	40～2,000ng/L
	>2,000ng/L	2,000ng/Lを超える検体
CK-MB（1.0～40ng/mL）	CK-MB<1.0ng/mL	1.0ng/mL未満
	xxng/mL（実測値）	1.0～40ng/mL
	CK-MB>40ng/mL	40ng/mLを超える検体
D-ダイマー（0.1～4.0μg/mL）	<0.10μg/mL	0.1μg/mL未満
	x.xxμg/mL（実測値）	0.1～4.0μg/mL
	>4.00μg/mL	4.0μg/mLを超える検体

cobas® h 232 *plus* クイックリファレンスガイド 測定編

販売名：コバス h 232 プラス　製造販売届出番号：13B1X00201000070

■ 検体の滴下

電源ボタンを押します。

「測定」ボタンを押します。

患者IDを入力します。
（ID入力設定をしている場合）

テストストリップを挿入します。

測定部分が加温されます。

5分以内に検体を滴下し、
チェックボタンを押します。

検体の滴下に関する注意事項

- 全血を滴下するときは、**ゆっくり滴下**されることを推奨します。滴下が早いと溶血する可能性があります。

■ 検体の展開

検体展開中。

展開が正常に終了すると
カウントダウンが始まります。

カウントダウン終了後、
測定結果が表示されます。

検体展開中の注意

- 検体の展開時間は、検体の状態によって異なります。例えば、ヘマトクリット値が高い検体はクロマト展開が遅くなるため、「検体展開時間」が長くなります。
- 検体を滴下した後に、再度血液を追加しないでください。
- 測定結果が表示されるまで、テストストリップに触らないでください。
- 測定中は**装置を動かさない**でください。

定性結果の表示

- トロポニンTのみ、測定途中に40ng/L以上のシグナルラインを検出した場合、時間表示の下部に「**トロポニンTを検出**」と表示されます。

COBAS is a trademark of Roche.
©2022 Roche

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
〒108-0075 東京都港区港南1-2-70
http://www.roche-diagnostics.jp
カスタマーソリューションセンター 0120-600-152

351076003C